



トピック

総合周産期母子医療センター開設11周年を迎えて



明けましておめでとうございます。総合周産期母子医療センターが開設されて、満11年が経ちました。昨年1月に区切りの10周年記念式典を行った後、とても早く過ぎた様に感じられた1年でした。

昨年の12月22日に厚生労働省が発表した「人口動態統計の年間推計」によると、2016年に国内で生まれた子どもの数は98万1000人と推計され、統計を取り始めてから、初めて100万人を下回る結果となりました。人口が日本の半分ほどのイギリスは約78万人、フランスでも約76万人ですので、先進国の中でも日本の出生数はずいぶん少ないことがわかります。政治や経済の世界では、人口は国力やGDP（国内総生産）・年金に関連しますので重要なことですが、限られた地球や日本の資源を消費して生活する人間として考えると、適切な数のよい子を産んでしっかりと育てるという考え方もあるかもしれません。一方、年末の流行語大賞にノミネートされた中に「保育園落ちた日本・・・!!!」という言葉がありました。お正月早々でもあり一部省略しました。省略した言葉に賛否はあるものの、投稿者が書かれている内容には納得させられるものもあります。「一生懸命、働きながら子どもを産み育てているので国も支援して!」という叫びです。産み育てたくてもできないという事情に理解を示し、個人の頑張りには甘えない体制が望まれます。

「葉酸」というビタミン剤があります。ビタミンBの一種（B9）です。先天異常を防止できることが証明されている唯一といってよい薬です。妊婦さん、幼児をもつ女性、一般女性、大学生に対して、葉酸の知識と服用実態を調査してきました。今、日本での新生児や乳児の死亡原因の1位は先天異常です。周産期医療の進歩により多くの赤ちゃんが助かるようになりました。特に、早産低出生体重児の予後は大きく改善しています。ところが、生まれながらに先天異常を持った赤ちゃんの予後は依然として厳しい状況にあります。二分脊椎と言う中枢神経系に異常を持った赤ちゃんは、命が助かっていても排便・排尿や歩行が困難なことがあります。妊娠の1か月以上前から葉酸を服用すると、この異常を30～50%減らすことができます。近所のドラッグストアのビタミン剤のコーナーにいくと、1日分10円前後で購入可能ですが、残念なことに、妊婦さんの調査で妊娠前から葉酸を服用していた人は15.2%でした。今年、妊娠を計画している人は、ぜひとも葉酸服用を開始して下さい。妊娠前から服用しないと効果はありません。身近な人やお友達にも勧めて下さい。

2017年が良い年になることを願っております。本年も宜しくお願い致します。

総合周産期母子医療センター長 佐世 正勝



「おぎゃー!!」

in 助産院 Sun

助産院でお産ができる方は、
 ※妊娠経過が正常な経産婦さんで、医師より助産院でのお産が可能と言われた方
 ※ご本人とご家族が、助産院でのお産を希望されている方
 ※当病院の産科外来を受診されている方です。

「助産院でお産しよう!」と思われた理由は?

1人目を産む際、助産院 Sun の広報を読んで、フリースタイルでの出産に興味をもちました。また、産後に上の子と一緒にいたいと言っても柔軟に対応して頂けると聞いたので、助産院で産みたいと思いました。

助産院でお産をすることで不安な事はありましたか?

助産院に対して不安に思いませんでした。健診のたびに助産師さんたちが優しく声をかけて下さり、助産院での出産時のイメージが持てるよう丁寧に説明して頂き、とても安心して出産にのぞむことができました。また何か問題があっても総合病院内のため、不安に思うことはありませんでした。

「いざ、お産!」から過ごされてみてどうでしたか?

前回は陣痛促進剤を使っただけの出産で、急に痛みがきて最初からきつかったのですが、今回は自然に陣痛がおこり、徐々に痛みが強くなったのと、助産師さんが陣痛の最中、脚や背中へのマッサージをして下さったり、その時の痛みに応じて対処して頂いたおかげで、お産を楽しむ余裕があって嬉しく思いました。

また お産の最中、助産師さんに何かして欲しいと言わなくても色々行動して下さって、気遣いの素晴らしさに感動しました。家族も出産に立ち会え、家族と助産師さん、みんなに支えられながらの素敵な出産ができて幸せでした。産後も様々な相談にのって頂き、スタッフの皆さん説明が丁寧でわかりやすいため、安心することができました。

ご家族の反応は?

主人は、元気に産まれてきてくれた赤ちゃんに大喜びし、出産時の助産師さんたちの献身的な姿と対応力に感動していました。

長女は、弟を見てすぐ「抱っこしたい」と言い、可愛い可愛いと大喜びし、私には「頑張ったね」と頭をなでてくれました。

「助産院で産産を!」と検討中の皆さんへ、メッセージをお願いします。

私は今回助産院で産んだことで、改めて、日々家族や周囲の人々に支えてもらいながら生活しているのだなあと感じました。出産後もゆっくり落ち着いて過ごせましたし、スタッフの方々は親身に対応してくださって、とても安心できると思います。

院内助産院でお産をされたお母さんにお話を伺いました。今号は、昨年の11月に産まれた航生くんのお母さんです。

現在の心境は?

無事に元気な赤ちゃんが産めて、大変嬉しく思っています。

『初めての抱っこ』

こうせい 航生くん
平成28年11月30日 生まれ

「航生 こうせい」

人生という大海原を上手に航海して行ってほしいという願いをこめて、航生という名前にしました。

助産院 Sun スタッフより

痛みの中でバランスボールに乗ったり、歩いたり、積極的ににお産に取り組まれ、今回は、促進剤なしで、自力で産産を引き寄せましたね。私たちスタッフは、ただ見守るだけでした。ご主人のサポートも力強く、助産院らしい、すてきな産産でした。時には、助産院へも元気なお顔を見せて下さいね。(近藤)

センター稼働状況

分娩数	50件	緊急帝王切開	4件
母体搬送	9件	NICU稼働率	73.1%
新生児搬送	3件	MFICU稼働率	86.0%

(平成28年12月)

今年の主役は「酉」!

編集後記